

予算修正案を提出

基金の3%活用と  
再開発補助金削減で

48億円

福祉、教育の充実ができます

オール与党が否決



予算修正案を提出する議員団

共産党区議団は、区長が提出した来年度予算案に対して修正案を提案しました。

景気と経済がどん底という状況のもと、区民の暮らしを応援するための予算修正です。保育園の保育料減免や75歳以上のお年寄りや18歳までの医療費の無料化、町会の資源回収の支援強化、小中学校の入学支度金と給食費の無料化などです。

森ビルなどの再開発補助金13億円を中止し、区が貯めこんだ基金1180億円のわずか3%を活用するだけで実現できます。

修正案の審議は、自民、公明、フォーラム民主、みらいから質問を受け、党議員団が答弁をしました。修正案は、共産党以外のオール与党が否決しました。

- ☆ 市街地再開発事業の補助金 約13億円を中止
- ☆ 財政調整基金から約35億円繰り入れ
- ☆ 保育料の軽減策 (区立・認証)
  - 第2子以降の保育料を無料に
  - 年収400万円以下の保育料を無料に
  - 年収400万円超から1千万円までの保育料の段階的軽減
- ☆ 生活保護・住宅相談などの総合相談窓口設置
- ☆ 資源回収団体への助成金の増額 (1kg6円を10円に)
- ☆ 介護保険の全サービスを利用者負担3%に引き下げ

予算修正案の内容

- ☆ 介護保険料基準額4,500円を3,500円に引き下げ
- ☆ 心身障害者福祉手当を精神障害者にも支給
- ☆ 国民健康保険料の引上げを据え置く
- ☆ 75歳以上の医療費の無料化
- ☆ 中学卒業後から18歳までの医療費の無料化
- ☆ ヒブワクチンの接種と子宮頸がんワクチン接種の無料実施
- ☆ 入学支度金の支給、小学生1人2万円、中学生1人3万円
- ☆ 学校給食費の無料化
- ☆ 中学校修学旅行費へ5万円助成

道路占用料とは、電柱や電線、看板などが道路上(上空、地下も含む)を使用する料金を徴収するものです。党区議団の長年の提案の結果、従来二十三年間一だつた占用料を港区独自に十年間かけ港区の地価にふさわしい料金に上げます。

区道を占用しているのは、NTTや東京電力、東京ガスなど名だたる大企業です。企業の集中する都心区ですから、占用することで得る利益は莫大です。その上電柱への看板設置でも利益をあげています。党区議団は、港区の固定資産税評価額にふさわしい料金改定を提案。そうすれば年間四四億八千八百万円の増収になります。

道路占用料改正で3.5億円増収  
党区議団の提案で毎年引上げ

3月23日の出発式



請願と陳情が実り  
ちいばす新5路線  
の運行が始まる

新年度公立保育園は申込者のうち一〇〇〇人近い方が入れませんでした。「どうしたらいいのか途方に暮れている」ことや、怒りの声を紹介し、①区長は何時までに待機児童を解消するのか、②緊急暫定保育施設の設置を、③東麻布・札の辻保育室の閉園で定員を減らすことは待機児童解消に逆行する。東麻布と札の辻の継続を図ること、④仮設高輪保育園は継続して使えるようにすることを要求しました。



保育園の待機児童  
解消を図れ

日本共産党

港区議員団ニュース

2010年 春季号

日本共産党港区議員団

〒105-8511 東京都港区芝公園1-5-25 TEL: 03-3578-2945 FAX: 03-3578-2947

メール mail@jcp-minatokugidan.gr.jp

ホームページ http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

## ヒブワクチン・子宮頸がんワクチン接種費用への助成を

代表質問と予算委員会、ヒブワクチンと子宮頸がんワクチン接種費用の助成を求めました。区長は「国の検討結果を踏まえ検討」と答弁。

子宮頸がんは、ワクチン接種で癌の発症を予防することができるとして、世界一〇〇カ国以上で接種が広がっています。接種費用は三回の接種で四万〜六万円と高額なため、国に無料接種を求めるとともに、区としても無料で受けられるよう求めました。両ワクチンとも公費助成する自治体も増えています。

港区でも一日も早く実現できるよう、引き続きがんばります。

# 優先の区政を

の提案で「国民健康保険の国庫負担割合に関する意見書」及び「都立芝公園にふさが、全会一致で議決されました。また、建築紛争をめぐる5件の請願が提出されました。



特養ホーム「ありすの杜」のリビングルーム

## 特養ホームの増設は緊急課題

「ありすの杜南麻布」が完成、入所申込みが多く約四〇〇人が入れません。二〇〇人で二・八倍の申込み。ケアハウス自立型は四・六倍、介護付が二・五倍、認知症グループホームは二・九倍という状況です。老々介護や在宅介護が長期になり、も

## 同一会派なのに態度がバラバラ

### —外国人地方参政権に関する請願—

国会でも議論になっている「外国人地方参政権に関する請願」が提出されました。

内容は、定住外国人に地方参政権を付与する法改正が検討されていることから、「慎重な対応を求める意見書採択を」というものです。

総務委員会では「採択」しましたが、本会議では記名投票で共産党などの反対で逆転、請願を否決しました。

フォーラム民主とみらいは、以下のように態度がバラバラになっています。

### フォーラム民主

総務委員会では

山本閉留 議員 賛成

阿部 浩子 議員 反対

本会議では

山本閉留 議員 退席

他の5人は 反対

### みらい

本会議で

小齊 太郎 議員 反対

なかま 由紀 議員 賛成

う限界と感じている方、経管栄養や気管切開など医療的処置が必要なため、どんなに介護度が高くてもショートステイも利用できずにいる方など、在宅介護の現場は大変深刻です。すぐにでも次の計画が必要なのに、区はこれから実態調査してなどといったことです。党区議団は、老々介護や気管切開など医療的処置が必要な人の実態を示し、特養ホームの増設を求めました。

## 障害者施設の宿泊・外出訓練費用助成実現 保護者会の運動実る

今年度予算に障害者施設の宿泊・外出訓練費用の助成が組み込まれました。これは昨年の第四回定例会に障害者の厚生施設（はつらつ太陽）に入所・通所している保護者の皆さんが提出した請願が全会一致で採択されたことを受けてのことです。区内の障害者の通所施設にも拡大されました。請願者からも、自分たちの子どもの通う施設だけでなく、他の施設にも拡大され本当にうれいといふ歓迎する声寄せられました。

## シルバー人材センターに仕事を

この間、駐車場など区有施設の管理・運営を民間企業に委託する指定管理者制度が大きく広がり、いままですルバー人材センターにお願いしていた仕事が減る一方です。党区議団は、今議会でも本会議、各常任委員会、予算委員会でも仕事確保のため、①（福祉会館など）これ以上シルバーの仕事奪うな、②仕事確保につながる対策を、③広報の配布、④区の掲示板の管理業務、⑤リビングサービス作業所を一階になど質問しました。

## 福祉会館を民間に丸投げ 共産党以外の多数で可決

来月四月から、福祉会館（芝公園と新橋福祉会館除く）の名称を「いきいきプラザ」と変更、運営は指定管理者（民間業者）が行うこととなります。党区議団は「福祉会館は老人福祉法にもとづき『高齢者の福祉の増進』を目的」とした施設であること。民間が管理することに反対し、「高齢者が使いづらくならないよう要望」しました。

また、条例から「老人クラブの支援」がなくなっていることを指摘、施行規則に明記させました。福祉会館が高齢者をはじめ区民にとって利用しやすい施設になるよう今後も取り組んでいきます。ご要望をお寄せください。

## 都立芝公園の管理水準引上げを求める意見書採択

都立芝公園は、手入れが行き届いていません。森元町会の人たちが見かねて都立芝公園の一部を管理することになり、二月二四日初めての作業が行われました。河

津ぎくらの苗木などが植えられ見違えるようになりました。

梅林の小川のせせらぎの復活と、芝公園の管理水準をあげるよう東京都に申し入れるよう求めました。また、党区議団の提案で、丸山古墳や紅葉谷など多くの名所や碑が存在している「都立芝公園内」にふさわしい管理を求める意見書を提出しました。



都立芝公園の手入れをする森元町会の方々

## 国保料また値上げ オール与党が賛成 国の負担増求める 意見書可決 共産党の提案

党区議団以外のオール与党の賛成で、国民健康保険料の値上げが決められました。七年連続の値上げとなります。今回の値上げは加入者の約九割に影響がでます。暮らしがますます深刻になり、今でも三七%が滞納を余儀なくされており、更に払えない人を増やすことにつながります。

港区国民健康保険運営協議会としてはじめて、国に国庫負担を増やすこと求める要望書を提出。党区議団は、議会としても国に意見書出すべきと提案。その結果、「国民健康保険の国庫負担割合に関する意見書」を全会一致で議決しました。

# 区民のいのちとくらし最

## 6名の党区議団奮闘

2010年第1回定例区議会が2月24日から3月18日まで開かれました。  
今議会は2010年度予算審議が行われ、共産党議員団は、日頃区民から寄せられている要求・要望の実現のために質問・提案を行いました。

今議会では、共産党議員団  
わしい管理を求める意見書」  
れ、すべて全会一致で採択さ

### 超高層推進を見直し、 再開発補助金は中止を

中央防災会議は、長周期地震動の影響で超高層ビルで大被害のおそれがあるという衝撃的な見解を示しました。大規模開発は大量の温室効果ガスを排出し、地球環境を守ることと逆行します。党区議団の区民アンケートでは、回答者の八割以上が「超高層はもうゴメン」と答えています。基本計画策定のための区民意見でも、タウンフォーラムから区への提言でも、「区は建物高さ制限」をとの意見が強く出されました。党区議団は、「区長は超高層容認の姿勢は早く改めるべき」と要求。担当課長は、「防災性の向上や、まちの活力やにぎわいを創出するために、建築物の高層化が必要」と超高層化を進める姿勢を示しました。また党区議団は、「今年度から平成二十九年度までの九年間で二百八十億円の補助金を予定、年平均でこれまでの三・五倍の税金投入、大規

模開発、住環境破壊に更に拍車をかけることになる。市街再開発補助金は中止し、区民の福祉の充実・向上に使うべき」と要求。担当課長は、「今後も適正に支出する」と再開発推進の姿勢です。



住環境と景観を悪化させる高層ビル

### 建築紛争五件の請願 全会一致で採択

区議会に建築紛争をめぐる五件の請願が提出されました。党区議団は六名全員が紹介議員となりました。(1)「(仮称)南青山四丁目計画に関する請願」は、長さ一二六米のマンションが狭い道路沿いの建設計画、災害時に地域住民の避難が困難になるなど、建築主との話し合いを求めるもの。(2)「西麻布二丁目七番地一〇号の住宅建築に関する請願」は、軟弱な地盤の土地に地下二階の住宅を建築する計画、周辺住宅に

影響を及ぼすとして建築主との話し合いを求めるもの。(3)「(仮称)白金六丁目マンション新築工事に関する請願」は、周辺に七階建及び六階建の集合住宅が各一棟しかない地域に、一二階建のマンション建築計画、周辺の住環境に影響を及ぼすとして、建築主に誠意ある説明会を求めるもの。(4)「(仮称)西麻布計画(グランドメゾン西麻布)に関する請願」(二本)は、景観、日照、風害、防災の影響が大きいので建築主に説明会を求めるものと、屋上の囲いフェンスを撤去するよう行政からの指導を求めるもの。五件の請願はすべて全会一致で採択されました。

### 「区議会を傍聴して」

#### 変貌する港区

(麻布在住)

建設常任委員会を傍聴した。請願は再開発に伴うものが多く、永年住み慣れた区民の悲痛な訴えを耳にすることになった。親の代から港区を愛し、子を育ててきた町が鉛筆のようなビルの林に変貌していく。エリア別の高さ制限は出来ないものか。

「住み続けたい」と願うのは区民で、行政は「住み続けられる町」を作って初めて区民に胸を張れるのではないだろうか。行政の目線をしばしば疑うことがある。建築主の利益が優先されれば、歴史に残る町も姿を消す。

港区は次代のために何を残そうとしているのかと常々考える。観光都市東京の中心の港区、古いものを簡単に消し去る日本の姿を海外の旅行者はどのような気持ちで見ているのだろうか。大切な太陽を区民に与えて欲しい。快適な歩道空間と木々、景観の整備を強く定めた港区を区民は望んでいる。

#### 請願採択に感謝

(白金六丁目在住)

白金六丁目新日鉄都市開発の一二階建マンション計画について、戸建て住宅で形成されるこの地域に馴染まず、かつ周辺住環境に及ぼす弊害が大きいことから、事業者計画見直しを求め協議中であるが、事業者の対応が不誠実であることから区議会に請願を行い、建設委員会において審議され全会一致で採択されました。

私共の請願については、共産党の委員の発言を契機に各会派委員の積極的

な発言もあり採択となり感謝しております。ただ、一般的な印象としては、発言者が常に限られ、委員の熱意の差が目につきました。

#### 建築紛争の多さに驚き

(南青山在住)

三月三日「南青山四丁目計画」の請願が建設常任委員会で審議されました。この日は八件の請願が審議されたのですが港区内の建築紛争の多さには驚きました。

八件の請願に全部賛成したのは共産党だけでした。「困った時こそ親身な相談」をモットーに活躍する党区議団の真髄を見た思いです。今回、様々な相談にも親身になってアドバイスをしてくれました。

私達の請願が全会一致で採択されましたことを住民一同心より感謝しております。



巨大大マンション建設反対の横断幕

## 赤坂氷川山車の常設展示を

党議員団の提案もあり、これまで赤坂氷川山車の復元・修復への支援を行い、修復された山車が赤坂の町を巡幸し、多くの観光客に喜ばれています。



赤坂氷川山車

所有者の意向を聞きながら、①より多くの山車の復元・補修が進むよう支援を強化すること。②せっかく復元したのだから、年に何度か展示を検討すること。③常設展示を検討すること。④氷川神社、氷川山車の文化財としての研究を進めることを提案しました。

## 都立芝公園運動場の区移管

### 海洋大学グラウンドの地域開放を

予算委員会で、都立芝公園運動場の区への移管を早期に実現しよう強く求めました。担当課長は「早期に実現するよう、引き続き東京都に対し働きかけていく」と答弁。党区議団は都に意見書の提出を予算委員長に提案。全会一致で「都立芝公園運動場の港区への移管を求める意見書」が議決されました。

また、区民から要望の強い東京海洋大学グラウンドの区民開放についても、「海洋大とは地域協力協定も結んでいる。グラウンドは使われていないことも多い。区側から開放の可能性を具体的に提起し、早期実現を」と質問、担当課長は「課題となっている事項の解消に向け、区からも提案するなど、進む工夫について検討していく」と答弁しました。

## 来年の大河ドラマ「江(ごう)〜姫たちの戦国〜」

### 観光と商店街の活性化へ

### 増上寺に埋葬

NHKは、二〇二一年の大河ドラマを「江(ごう)〜姫たちの戦国〜」に決定したと発表。記念すべき五〇作目が増上寺にゆかりの深い作品です。観光協会や区商店街連合会とよく相談し、増上寺、教育委員会、郷

土資料館との連携を強め、港区の観光と商店街、区内経済の活性化のための振興策を具体化するよう提案しました。かつて増上寺には、家光が建立した二代将軍秀忠の台徳院霊廟、崇源

院霊廟を含む豪華華麗な将軍家霊廟がありました。米軍の空爆でほとんどを焼失してしまいました。現在は、本堂裏手の一面に墓所があります。党区議団の長年の提案もあり、台徳院惣門の大改修が行われました。しかし、米軍の大空襲でわずかに残った貴重な文化財である有章院の二天門は半分痛んでおり、一日も早い改修が必要です。財政的支援も含めて、所有者に改修をお願いするよう提案しました。



増上寺の将軍家墓所

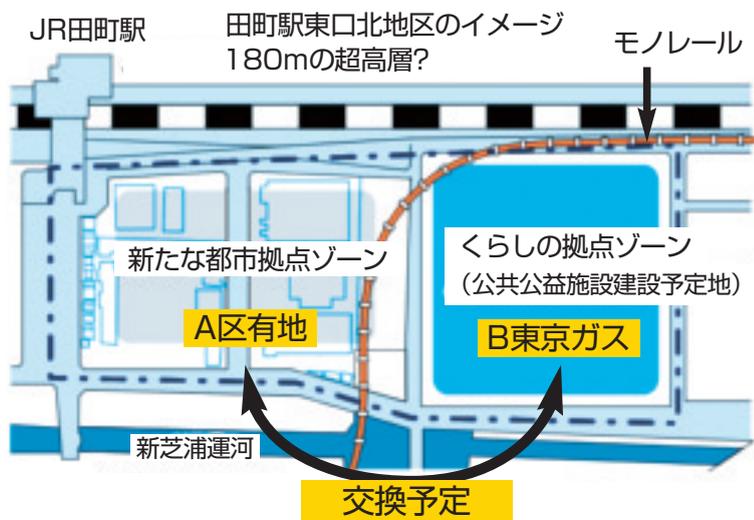
## 田町駅東口開発の全容と財源計画を明らかにせよ

### 駅前一等地は東京ガスへ

田町駅東口北地区の公共施設建設にかかる費用は約五百億円、内二百億円は区債発行で、利息だけでも十四億円から四十一億円。なかでもスポーツセンターは「国内トップレベルの大会を誘致できる規模、規格を満たし、トップアスリートの集まる施設」で二百三十九億円と超豪華で、一般利用者の負担にはね返ります。区は公共施設のの名のもとに豪華施設を作り、駅前一等地は民間にゆずり渡し超高層に道を開くものとなっています。

### 超豪華施設建設に

### 500億円も投入



※区の説明を元にイメージを作成

## 区民要求実現のため、がんばります



いのくま正一  
(3431) 3449



大滝 実  
(3457) 1525



沖島えみ子  
(3443) 4517



風見 利男  
(3400) 5015



熊田ちづ子  
(3583) 1402



星野たかし  
(3449) 1202

困ったときはすぐ相談を 6名の区議の相談会が毎月開かれています